

“stay/remain/keep+形容詞”の意味と使い方

“stay+形容詞” “remain+形容詞” “keep+形容詞” は「形容詞の状態を保つ」あるいは「形容詞の状態であり続ける」という意味を持っています。

しかしながらその使い方やニュアンスには下記のように若干の違いがあります。

★ “stay + 形容詞” は「形容詞の状態のままでいる」の意味

* 今その状態にあり、その状態のままでいる、その状態を保つ - のニュアンス

例1) My mother tried to stay calm. 母は平静(落ち着き)を保とうとした。

例2) Please stay seated until it finishes. それが終わるまでは席に座ったままでいて下さい。

例3) Stay tuned. チャンネルはそのままです・・・

(tuned は「TVのチャンネル/ラジオ局の周波数に同調している」の意味の形容詞)

★ “remain + 形容詞” は「形容詞の状態を(そのまま)残す」の意味

例7) Relations between the two countries remains strong.

その二カ国の関係は協力なままだ。

例8) He remained excited even after the movie ended.

彼は映画が終わった後でも興奮したままだった

★ “keep + 形容詞” は「形容詞の状態を保つ」の意味

* その形容詞の状態を意識/努力して保つ - のニュアンス

例4) The children kept quiet during the class. 子供達は授業中は静けさを保っていた。

例5) I try to keep healthy by eating well. 私はちゃんと(良く)食べて健康を保とうとしている。

例6) She keeps busy with her work. 彼女は仕事で忙しい状態が続いている。

さらに・・・

”keep” には下記のように目的語を伴う使い方もあります。

意味は「目的語を形容詞/現在分詞/過去分詞の状態に保つ」

“keep + 目的語 + 形容詞”

例4) I will keep the door open. ドアを開けたままにしておきます。

“keep + 目的語 + 現在分詞”

例5) My boss kept me waiting in the room. 私の上司は私を部屋で待たせ続けた。

“keep + 目的語 + 過去分詞”

例6) I will keep you informed of any change in the situation.

あなたに状況の変化をお知らせし続けます。

現在分詞を使うか過去分詞を使うかの判断は、目的語(人)が能動的に行う動作なら現在分詞、受動的なら過去分詞となります。

例4)の場合、私(me)は「待たれた」人ではなく「待った」人なので現在分詞

“waiting”を使い、例5)の場合、あなた(you)は「知らせる」人ではなく「知らされる」人なので過去分詞 “informed”を使います。

= 以上 =